

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成27年4月16日(2015.4.16)

【公開番号】特開2014-156484(P2014-156484A)

【公開日】平成26年8月28日(2014.8.28)

【年通号数】公開・登録公報2014-046

【出願番号】特願2014-108085(P2014-108085)

【国際特許分類】

A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/04	(2006.01)
A 6 1 K	38/04	(2006.01)
A 6 1 K	45/06	(2006.01)
A 6 1 K	49/00	(2006.01)
A 6 1 K	51/00	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 0 7 K	14/00	(2006.01)
C 0 7 K	14/47	(2006.01)
C 0 7 K	14/575	(2006.01)
A 6 1 B	5/055	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	35/04	
A 6 1 K	37/43	
A 6 1 K	45/06	
A 6 1 K	49/00	A
A 6 1 K	49/00	C
A 6 1 K	43/00	
A 6 1 K	49/02	A
C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 0 7 K	14/00	
C 0 7 K	14/47	
C 0 7 K	14/575	
A 6 1 B	5/05	3 8 3

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月25日(2015.2.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

患者におけるがん細胞の成長を阻害するための組成物であって、ヒトプロラクチン受容体拮抗薬G129Rの有効量を含み、該がん細胞がエストロゲン受容体、プロゲステロン受容体およびHER2/neuを発現せず、さらに、該がん細胞が卵巣がん細胞、子宮(子宮内膜)がん細胞、および子宮頸がん細胞から成る群から選択される、組成物。

【請求項 2】

ヒトプロラクチン受容体拮抗薬 G 1 2 9 R の有効量を含む、患者体内での請求項 1 に記載のがん細胞の転移の進行を阻害するための組成物。

【請求項 3】

ヒトプロラクチン受容体拮抗薬 G 1 2 9 R の有効量を含む、患者体内での請求項 1 に記載のがん細胞のアルデヒド・デヒドロゲナーゼ 1 (A L D H 1) の活性を低下させるための組成物。

【請求項 4】

ヒトプロラクチン受容体拮抗薬 G 1 2 9 R の有効量を含む、患者体内の請求項 1 に記載のがん細胞のがん幹細胞の数を低下させるための組成物。

【請求項 5】

前記ヒトプロラクチン受容体拮抗薬 G 1 2 9 R が、毒素、放射性同位体および蛍光染料から成る一群から選択される薬剤と共に投与される、請求項 1、2、3、または 4 に記載の組成物。

【請求項 6】

前記組成物が化学療法剤と同時に連続的に投与されるものであることを特徴とする、請求項 1、2、3、または 4 に記載の組成物。

【請求項 7】

前記組成物が非経口、皮下、腹腔内、静脈内、リンパ管内、髄腔内、心室内または肺内投与から成る一群から選択される経路によって投与されるものであることを特徴とする、請求項 1、2、3、または 4 に記載の組成物。

【請求項 8】

前記組成物ががんの切除後に投与されるものであることを特徴とする、請求項 1、2、3、または 4 に記載の組成物。